

たのはた

議会だより

No.
141

2024.12.13

岩手県田野畑村議会

初冬の風物詩 干し柿のれん

和野地区の三上健一さん（82）のお宅では、オレンジ色の干し柿のれんが出来上がりました。11月中旬から干し柿づくりを始めた三上さん。収穫から皮むき、干しの作業まで主に一人で行いました。「干し柿づくりは、冬の楽しみの一つです」と笑みがほころびます。

9 月定例会

- 2 令和5年度決算を認定
- 3 議案ピックアップ
- 4 ここが聞きたい！一般質問
- 8 みんなのスマイル

令和5年度決算を認定

第5回定例会が9月12日から19日までの会期で開かれました。村長提案の報告2件、承認1件、議案8件は、原案どおり可決・承認。また、追加提案の諮問1件、議員発議1件を可決しました。一般質問は、5人の議員が登壇し、村の考えを質問しました。

また、令和5年度各会計決算の審査は、議長を除く全議員で構成する決算特別委員会（委員長・中村勝明議員）を設置して行われ、最終日の本会議でいずれも認定しました。

9月
定例会



決算特別委員会
委員長 中村勝明



決算特別委員会
副委員長 佐々木功夫

令和5年度決算

- 一般会計 歳出総額47億5823万1401円、執行率93・8%、賛成全員で認定
- 国民健康保険特別会計 歳出総額5億1983万4413円、執行率87・1%、賛成全員で認定
- 直営診療施設勘定 歳出総額1億977万6137円、執行率93・7%、賛成全員で認定
- 簡易水道特別会計 歳出総額1億7649万6391円、執行率90・5%、賛成全員で認定
- 集落排水特別会計 歳出総額4935万3956円、執行率92・4%、賛成全員で認定
- 下水道特別会計 歳出総額2925万338円、執行率89・0%、賛成全員で認定
- 介護保険特別会計
- 保険事業勘定 歳出総額5億4338万180円、執行率96・5%、賛成全員で認定
- 介護サービス事業勘定 歳出総額

額636万6174円、執行率89・4%、賛成全員で認定

- 後期高齢者医療特別会計 歳出総額4089万3035円、執行率98・5%、賛成全員で認定

※各決算の執行率は、予算現額に対する歳出総額の割合です。

議決した主な議案など

- 令和5年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

健全化判断比率は次表のとおりです。実質公債費比率（※を参照）は9・4%で、早期健全化基準値25・0%を下回りました。

■健全化判断比率

比率名	令和5年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%
実質公債費比率（※）	9.4%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%
比率が算定されなかった場合は「—」を記載している		

※解説：一般財源に対する公債費（借金）の割合。18%を超えると県知事の許可が必要。

- 専決処分した事件の承認について（令和6年度田野畑村一般会計補正予算第3号）
6万9千円を追加し、総額を36億7723万4千円とするもの。
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例

令和6年12月2日から被保険者証が廃止されることから、被保険者証の返還（資格喪失など）に関する規程を法改正にあわせて改正するもの。

- 岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、関係市町村の処理する事務を変更するほか、負担金の算定に係る基準日を変更しようとするもの。

- 財産の処分に関し議決を求めることについて

東日本大震災津波により建設した公営住宅を、公営住宅法第44条第1項の規定に基づき入居者に譲渡しようとするもの。

- 田野畑中学校体育館空調設備等工事の請負契約締結に関し議決を求めることについて

・契約金額：9790万円
・契約の相手方：昱機電株式会社
向洋電機事業所

●令和6年度田野畑村一般会計補正予算(第4号)

2億1255万7千円を追加し、総額を38億8979万1千円とするもの。主な内容は次のとおり。

・財政調整基金積立金…6553万1千円

・低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業…2101万円

・田野畑むらづくり基金積立金…1460万円

・児童手当事業…1313万円

●令和6年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

【事業勘定】189万4千円追加し、総額を5億7945万2千円とするもの。

・主な内容…特別調整交付金返還金104万9千円

●令和6年度田野畑村介護保険特別会計補正予算(第1号)

【保険事業勘定】1004万5千円追加し、総額を5億5804万6千円とするもの。

・主な内容…介護給付費負担金等返還金883万1千円

【介護サービス事業勘定】31万1千円を追加し、総額を753万1千円とするもの。

・主な内容…職員人件費

●令和6年度田野畑村下水道事業

会計補正予算(第1号)

72万3千円を追加し、総額を1億3666万7千円とするもの。

・主な内容…公共下水道等接続水洗化事業補助金60万円

人事案件に同意

●人権擁護委員候補者の推薦に同意を求めらるるものについて

人権擁護委員に久保豊氏を推薦することに同意。任期は、令和7年1月1日から3年間です。

議員発議による意見書

●現行の健康保険証の存続を求める意見書について

・提出者…中村勝明

・賛成者…上村浩司、畠山智

マイナンバーカードの健康保険証利用については、誤登録や資格無効と表示されるなど、マイナンバーカード保険証での受診によるトラブルが起きている。

医療を受ける権利を確実に保障するためにも、現行の健康保険証の存続を求める意見書を国に提出することについて議員発議し、原案のとおり可決しました。

意見書は、衆参両院議長をはじめ、内閣総理大臣、関係大臣に提出しました。

討論(令和5年度決算認定)

賛成

小野協次議員

第6次田野畑村行政改革大綱に沿って、持続可能な行政運営に努めたことを評価したい。

産業振興については、主要農産

物販売実績は昨年度を上回り、養殖漁業の推進、観光では総合戦略推進、福祉、教育についても村の将来を見据えた様々な事業が展開され、その充実が図られている。以上の点を踏まえ、令和5年度一般会計歳入歳出決算、各特別会計歳入歳出決算に賛成する。

アップ

ピック

議案 Pick up
こんなことが決まりました

【補正予算】

児童手当を高校生まで拡大
第3子の手当額を引き上げ

児童手当の支給対象は、これまで0歳～中学生まででしたが、令和6年10月からは、高校生年代(18歳の年度末)まで拡大されました。

中学生までの支給額は、基本的に従来と変わりませんが、第3子以降は増額されます。第1子(第2子の支給額は、0歳～2歳が月額1万5000円、3歳～高校生年代が月額1万円。第3子以降は、0歳～高校生年代が月額3万円です(表を参照)。

村は、制度拡充に伴う児童手当の増額1313万円を一般会

計補正予算に計上。議会は、全会一致で可決しました。

【表】10月分以降の児童手当		2024年10月分～	
		第1～2子	第3子～（※）
支給額 （月額）	0～2歳	15,000円	30,000円
	3歳～高校生	10,000円	
所得制限		なし	

※第3子以降の算定に当たっては、親等の経済的負担がある大学生年代(19～22歳の年度末)の子どもがいる場合は、第1子、第2子等としてカウント。

ここが聞きたい！一般質問

第5回定例会の一般質問は9月12日に行われ、畠山智議員、小野協次議員、中村勝明議員、佐々木伸議員、上村浩司議員の5人（登壇順）が、村政運営や教育行政について村の考えを問いました。

質問者	質問項目
畠山 智	◆公民館へのエアコン設置補助の考えを伺う ◆産業開発公社の経営状況を伺う
小野 協次	◆令和5年度の(株)陸中たのはたの決算をどう捉えているか ◆地域学校協働活動を進めるに当たっての教育長の思いを伺う (その他) ふるさと納税の状況、防災士の活動の在り方 ほか3件
中村 勝明	◆物価高騰による第3セクター、事業者の課題をどう検討しているか ◆現行の健康保険証の廃止は、マイナンバーカードの任意取得に反していないか (その他) 会計年度任用職員の生理休暇取得、公社の職員採用と特産品開発 ほか4件
佐々木 伸	◆地元でのボイル加工による田野畑ワカメのブランド化の取り組み状況を伺う ◆島越海水浴場の早期開発が必要ではないか (その他) 道の駅を核とした地域活性・産業振興・交流人口の拡大の取組み
上村 浩司	◆みちのく潮風トレイル利用者の反応や感想をどう捉えているか ◆ウニの陸上養殖の実施状況と課題を伺う (その他) 三陸道と村道との連結、新型コロナワクチンの高齢者定期接種 ほか1件

公民館へのエアコン設置補助の考えは

村長…各自治会の意向を尊重して対応したい
宝くじ助成や協働村づくり補助を活用



畠山 智 議員

【問】公民館へのエアコン設置を補助し、設置を促した方が良いと思う。村長の考えは。

【村長】村内の公民館等は、大半の施設がエアコン未設置となっている。エアコンの設置については、使用頻度や維持管理の手間を考えると、各自治会でも優先順位に様々な考えがあると承知している。村は、各自治会の意向を尊重し、対応していく。

設置を希望する場合は、事業規模によって地域コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）の活用を促すほか、村の協働の村づくり推進事業補助金を活用し、エアコン設置後の公民館の利用促進策も伺いながら、事業採択となるよう支援していきたい。

【問】産業開発公社の令和5年度決算は黒字決算が報告された。6年度においても順調に推移しているか。

【村長】昨年度は、新規の大口取引やギフトの売り上げの増加があったことから、牛乳と飲むヨーグルトの出荷量が前年度を上回り、平成29年度以来の黒字決算になった。

本年度は、牛乳出荷量については、大口取引が継続して昨年度同期を上回っているものの、比較的利益率の高いヨーグルトを中心に落ち込んでいる品目もあり、原材料費の高騰もあり大変厳しい経営状況となっている。

今後においては、品目ごとに現状と課題を分析し、管理・営業部門と製造部門が、情報共有と課題解決に一体的に取り組み、売り上げを伸ばしていく方針としている。

地域学校協働活動を推進する思いを伺う

教育長…豊かな教育に欠くことのできない活動
成長を支える仕組みづくりを進めたい



小野 協次^{議員}

【問】(株)陸中たのはたの令和5年度決算状況をどう捉えているか。また、6年度の宿泊者数の状況はどうか。

【村長】令和5年度決算は黒字となったが、営業収支は、いわゆるコロナ割の終了による客数の減少や観光船利用客数の落ち込みにより3000万円近くのマイナスとなった。

今後の長期借入金返済などを考慮すると、収入増と経費削減について、引き続き不断の努力が必要と捉えている。

なお、令和6年度の8月時点の宿泊者数は、前年度と比較して632人、5.7%増の1万1754人となっている。

【問】地域学校協働活動を推進するに当たっての教育長の思いを伺う。

【教育長】本村では、平成30年度より地域学校協働活動推進事業を実施。小学校は、田植え体験やたのはた巡りなど、中学校は職場体験や、「仮会社コマル」の活動などを行なっている。地域住民の参画を得て、地域と学校がパートナーとして連携・協働しながら様々な活動を行うことは、豊かな教育を推進する上で欠くことのできない教育活動の一つ。地域の方々と親しく触れ合いながら学ぶことは、人格の形成においても、とても重要なことだと認識している。

今後も、村教育大綱の基本目標「ふるさとに愛着を抱き、人間性豊かな人材を育てる」を達成するため、事業評価、改善を行ないながら、地域との連携をさらに深め、地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくりを進めたい。

物価高騰による事業者課題の検討は

村長…物価の上昇は全国的な問題でもあり
町村会等を通して対策を働き掛ける



中村 勝明^{議員}

【問】物価高騰による第三セクター、事業者の問題、課題をどう検討しているか。

【村長】エネルギーや原材料費の高騰による物価の上昇に加え、人件費も上昇していることから、適正な価格への転嫁が課題であると認識しているが、全国的な問題であり、町村会等を通じて適切な経済対策の実施を働きかけていく。

第三セクターについては、いずれの法人もコストの上昇により非常に厳しい経営状況となっている。第三セクターは、村の雇用や産業を守り、育てるという使命もあり、それらを適切に果たせるよう、状況を注視しつつ適切な支援を検討する。

【問】現行の健康保険証の廃止は、マイナンバーカードの任意取得に反していると思うがどうか。

【村長】マイナンバーカード取得は、これまでどおり任意とされており、健康保険証が廃止される令和6年12月2日以降も、マイナンバー証を持つていない方に対しては資格確認書が申請不要で交付され、医療機関等で保険診療が受けられる予定とされていることから、健康保険証の廃止がマイナンバーカードの任意取得に反するとは捉えていない。

最も大事なことは、被保険者が支障なく保険診療を受けられることだと認識している。国が責任をもつて制度への不安解消に取り組むよう、他市町村の状況も注視しながら適切に対応していきたい。

村産ワカメのブランド化に向けた取組みは

村長…早採りワカメのパッケージ製作を支援
来漁期から大手量販店等で販売を計画



佐々木 伸^{議員}

【問】地元ボイル加工による田野畑ワカメのブランド化について、取組み状況を伺う。

【村長】ボイル加工施設については、仕切り直す必要があると認識している。田野畑ワカメブランド化推進協議会では、村産ワカメのブランド化に向け、ハード・ソフト両面で取組んでいくこととしている。本年度はソフト面の取組みとして、アドバイザー活用のほか取扱実績があり、村産ワカメへの高評価をいただいている仲買業者による「田野畑産」を冠した早採りワカメのパッケージ製作を支援。来漁期からオリジナル商品として大手量販店を中心に販売していく計画としている。

また、一般社団法人「思惟の風」では、村産ワカメの高付加価値化を進めるため、今般水産庁の補助事業を活用してフリーズドライ加工機器を導入。村も商品開発や販路開拓を支援していきたい。

【問】島越海水浴場の早期開設を望む意見がある。地域の賑わい、観光振興を進めるためにも海水浴場が必要ではないか。

【村長】島越海水浴場の開設を望む意見があることは承知しているが、海水浴場の開設には、多額の費用が生じるほか、地域の皆様の協力が不可欠。東日本大震災による被災と復興工事により現地の環境が大きく変化し、レジャーの多様化や少子化により、海水浴全体に対するニーズも変化している。開設の場所や形態について、地元である島越地区の皆様を考えを聞くところから進めていきたい。

みちのく潮風トレイル利用者の反応は

村長…ツアー客や個人利用者の感想は好評
課題解消し快適利用と誘客に努める



上村 浩司^{議員}

【問】みちのく潮風トレイル利用者の増加を実感している。利用者の反応や感想は。

【村長】みちのく潮風トレイルの普及・田野畑間コースが、イギリスの「ザ・タイムズ」紙で取り上げられるなど、国内外から注目され、外国人客が増えてきている。

利用者の反応や感想は、ツアー客は各事業者から、個人利用者は宿泊施設や飲食店などから聴取しており、概ね好評と把握している。また、個人のSNSを見て、別の方が訪れたケースも見聞きしており、利用者による情報発信やSNSの重要性も感じている。

一方で、以前からの課題である外国人向けの案内や二次交通の少なさを指摘する声もある。成果や課題を村内の関係事業者間で共有しつつ、近隣自治体や関係機関とも連携し、来訪者の快適な利用と誘客に努めていく。

【問】ウニ陸上養殖の実施状況と課題は。

【村長】県の地域経営推進費を活用し、本年度から畜養試験に取組む計画。実施主体は村漁協で、11月にウニを採種し、12月から試験飼育を開始する。ウニ飼育や漁期外出荷に係る課題抽出を目的としており、複数の方式による比較を行い、コスト面や生育への影響も研究する。

ウニは、宿泊施設やふるさと納税返礼品としての需要が高く、海洋環境の変化から主要魚種の水揚げが減っている中で、畜養への期待も高まっている。村としても漁協に対し積極的に支援していきたい。

9月定例会で決まったこと

議案番号	議案名等	審議結果
報告第1号	令和5年度田野畑村の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
報告第2号	車両損傷事故に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について	報告
承認第1号	専決処分した事件の承認について（令和6年度田野畑村一般会計補正予算第（3号））	承認
議案第1号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて	可決
議案第3号	財産の処分に関し議決を求めることについて	可決
議案第4号	田野畑中学校体育館空調設備等工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	可決
議案第5号	令和6年度田野畑村一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第6号	令和6年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第7号	令和6年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第8号	令和6年度田野畑村下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
認定第1号	令和5年度田野畑村一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和5年度田野畑村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和5年度田野畑村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	令和5年度田野畑村集落排水特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	令和5年度田野畑村下水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	令和5年度田野畑村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第7号	令和5年度田野畑村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
発議案第1号	現行の健康保険証の存続を求める意見書について	可決

みんなのスマイル😊



三浦 フチ子さん
(西和野・85歳)

◆趣味は？

冒険(笑)。知らない所に行ってみたい、観てみたい。何にでも興味津々です。自動車の運転が好きで、どこにでも一人で出掛けます。

◆村や議会に期待することは

自分のことを考えるように、みんなが村のことを考えることが大事だと思います。村や議会は、みんなの声を聞いて村づくりをしてほしいと思います。

◆スマイル、元気の源は

やっぱり食事が大切です。好き嫌いなく、何でもおいしく食べます。保健センターの人にも褒められます。

議会のはてな？

～用語の解説～

定例会・一般質問

定例会

議会には、定例会と臨時会があります。

定例会とは、付議事件の有無にかかわらず、定期的に招集される議会のことをいいます。地方自治法により、毎年、条例で定める回数を招集することになっており、田野畑村議会では年4回と定め、3月、6月、9月、12月に開かれます。

臨時議会は、臨時の必要がある場合、必要な特定の事件に限って審議するため招集される議会です。

一般質問

議員が議長の許可を得て、定例会の本会議で村長や教育委員会などの執行機関に対して、村の仕事の執行状況や将来の方針、計画、疑問点などを質問することです。

質問する議員は、あらかじめ質問内容を文書で通告することになっています。

田野畑村議会では、議員1人の質問時間は、答弁を含めて1時間以内としています。

あとがき

能登地方の地震、各地の豪雨・猛暑による被害等々、明るい話題の少なかつた令和6年も年末となりました。

過日、公表されました三陸道チエーンベースと村道との連結許可・開通により、来村人口の増加、地域の活性化が期待されます。

新しい年が皆様にとりまして、より良き一年でありますよう御祈念いたします。

(広報公聴常任委員会
委員長 佐々木芳利)